

平成26 年度（ 25 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 26 年 10 月 30 日

1 事務事業の現状（DOC）	事務事業名 No. 710301 女性の悩みごと相談事業		主管課名 協働推進課								
	この事務事業の位置		課長名 久野宗秀								
	政策	市民と行政の協働による自立した自治体経営									
	施策	誰もが参加し、共に支えあう協働のまちづくり									
	基本事業	男女共同参画社会の推進									
	(1) 事業の概要										
	・家庭や職場、地域などで女性が直面するさまざまな問題において 電話相談・面接相談を実施する。毎週月曜日。12：00～16：00 相談員は民間機関に依頼し、専門的知識を習得した人を選任した。 ・必要に応じて、DV被害者の保護などを福祉事務所、県女性相談センター、警察等と連携を取りながら実施する。			(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)							
				名称 相談開催日数 単位 日							
				その指標							
	(25年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		電話相談・面接相談を実施。毎週月曜日。12：00～16：00 相談員は民間機関に依頼し、専門的知識を習得した人を選任した。（女性の相談員） 必要に応じて、対象者の保護などを福祉事務所や県女性相談センター、警察などと連携して実施した。								
26年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容									
(2) 対象(この事業の対象、範囲となる人、物)			(6) 対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)								
市内の女性			名称 女性人口 単位 人								
			その指標								
(3) 意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)			(7) 成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)								
潜在的な悩みを抵抗なく相談できる状況を作り出す また、女性の立場から相談に応じ、解決策の指導、手助けを行う 悩みごとが気軽に相談でき、適切なアドバイスをする			名称 相談件数 単位 件								
			その指標								
(4) 結果(上位基本事業の意図)			(8) 結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)								
男女共同参画社会推進の必要性を理解する			名称 男女共同参画交流ネット登録団体数 単位 団体								
			その指標								
(9) 事務事業の各種指標の実績と見込及び目標											
指標	年度	単位	24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値			
(5)の活動指標		日	44	30	45	46	46	48			
(6)の対象指標		人	28,718	28,942	29,190	29,480	29,770	30,070			
(7)の成果指標		件	37	30	37	37	37	37			
(8)の結果の成果指標		団体	22	22	22	22	22	22			
(10) 予算費目		会計	01 一般会計			款	02	項	01	目	17
(11) コスト		年度	24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値			
事業費(決算又は予算額)		単位	631	605	756	759	802	802			
A	財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0			
		県支出金	千円	0	0	0	0	0			
		地方債	千円	0	0	0	0	0			
		その他	千円	0	0	0	0	0			
		一般財源	千円	631	605	756	759	802	802		
人件費 B		千円	2,168	2,150	2,150	2,150	2,150	0			
正職員従事時間×人数		時間×人	155 × 2	155 × 2	155 × 2	155 × 2	155 × 2	×			
正職員以外の人件費		千円	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000				
その他費用 C		千円									
トータルコスト A+B+C		千円	2,799	2,755	2,906	2,909	2,952	802			
単位あたりコスト		千円/人	0	0	0	0	0	0			
(トータルコスト / (6)の対象指標)		千円/									

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	710301	女性の悩みごと相談事業
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？
	平成15年度			から
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？			・家庭内でDVなどが発生していても、問題を認識できないのが現状である。 ・問題が表面に現れない。 ・DV被害者のシェルターへの保護措置などは、福祉事務所を経由した手続きが必要であるため、女性の悩みごと相談が直接的な救済に繋がらない場合がある。
みよし男女共同参画プランの計画に従い(「女性への暴力に対する対策」のため、相談窓口を設置)、女性の悩み相談室として設置。				
(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？				
変化していない		変化している		変化した内容

3 評価(SEE)	目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務	→	根拠法令	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する
		自治事務	→	根拠法令	みよし市男女共同参画推進計画	
		(2)この事業の意図は結果(基本事業の意図)に結びつきますか？	結びつく	→	理由	みよし男女共同参画プランの計画に従い(「女性への暴力に対する対策」のため、相談窓口を設置)実施。
		結びつかない	→	理由		
		(3)対象を見直すこと(対象の拡大又は縮小)はできませんか？	できる	→	拡大	内容
		できない	→	縮小		
		(4)意図を見直すこと(意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる	→	追加	内容
		できない	→	絞込み		
		(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい	→	理由又は内容	
		多少影響がある				
影響はない	→	理由又は内容				
(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？	できる	→	理由又は内容	相談日を増やす、チラシの設置場所を増やす		
できない	→					
1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる	→	理由又は内容			
できない	→					
(7)類似又は関連する事業はありませんか？また、類似事業との再編で費用対効果が向上しますか？	ある	→	庁内事業	類似事業名		
ない	→	庁外事業				
(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある	→	内容	類似事業との再編の可能性		
ない	→	内容				
(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある	→	内容	ある → 内容		
ない	→	内容				
(10)受益者負担はありますか？また、受益者負担割合は適正ですか？	ある	→	現状で適正	内容		
ない	→		検討が必要			
受益者がいない	→	内容				

4 改革改善案(PLAN)	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等 の見直しなど	・相談件数等を勘案しながら、相談日の回数設定をしていく。					